

## 町民ワークショップニュースレター

## 第七次函南町総合計画策定のための WS が開催されました！！

今後 10 年間の町の総合的な指針である総合計画の策定にあたり、町民の皆様から、にぎわい・交流・産業（社会基盤・産業・交流にぎわい）分野での現状と課題、まちづくりの方向性・施策アイデアなどについてワークショップ（WS）形式で意見交換を行いました。WS は 4 つの部門ごとに 2 回ずつ開催することを予定し、今回は 1 回目の WS が開催されましたのでお知らせします。

日 時：令和7年11月6日（木）14:00～16:00  
会議場所：函南町役場 2階 大会議室  
参 加 者：32名（事務局含む）



## 主な意見交換内容

5つのグループに分かれて、2つのテーマについて自由に意見交換をしました。主な内容は以下のとおりです。

## 検討テーマ① 「活力とゆとりを生み出す産業づくり」

カテゴリ	現状と課題	まちづくりの方向性、施策アイデア
観光・名産品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設が少ない</li> <li>・観光地がバラバラ、連携が図れないか</li> <li>・とてもいい温泉があるが知名度が低い</li> <li>・飲食店が少ない</li> <li>・宿泊施設が少ない</li> <li>・観光施設の PR 不足</li> <li>・町が観光の通過点</li> <li>・函南駅周辺が栄えていない</li> <li>・「函南町」のネームバリューの低さ</li> <li>・函南町自体の知名度の低さ（漢字を読んでもらえない）</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域のイベントのコラボ</li> <li>・観光資源を活かした回遊性向上の推進</li> <li>・食事等ブランドアップ</li> <li>・ホテルを誘致する</li> <li>・情報の発信を強化する（SNS、フォトスポットの紹介 等）</li> <li>・道の駅を拠点としたネットワークづくり</li> <li>・函南駅周辺の開発</li> <li>・天候に左右されない施設</li> <li>・畠毛温泉のにぎわいを戻す</li> <li>・箱根・熱海・三島・沼津のネームバリューを上手く活用する</li> </ul> 
就業場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな事業進出が少ない</li> <li>・産業を誘致する場所がない（法規制が厳しい）</li> <li>・人気産業の不足</li> <li>・若い世代の働き先が少ないのでは</li> <li>・やりたい仕事がない</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地条件を活かして地域資源×大手企業のプロジェクトを発案</li> <li>・企業誘致マッチング（土地の提供案等のサポート）</li> <li>・やりたい仕事とは？→高収入？やりがい？ホワイト企業？</li> </ul>
土地利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の有効利用</li> <li>・空き地、空き家の増加</li> <li>・休耕地</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家活用</li> <li>・移住者を増やすような補助金や助成金を出す</li> <li>・定住場所として充実した生活環境を整える</li> </ul>
担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業の後継者がいない</li> <li>・農業者の後継者がいない</li> <li>・丹那牛乳、函南スイカ等、特産品の後継者不足</li> <li>・高齢化（産業に活気がない、減少している）</li> <li>・起業をしにくい（人が集まらない）</li> <li>・各地域の人口格差</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業がやりたいという人を、他市町村や県外から募集する（支援金を出す）</li> <li>・人が町に留まる社会保障の充実</li> <li>・農業体験を行い、若い世代に広める</li> <li>・手厚い事業補助制度の創設</li> </ul> 

## 検討テーマ② 「魅力とにぎわいのある交流づくり」

カテゴリ	現状と課題	まちづくりの方向性、施策アイデア
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の人も観光客も参加できるイベントを多く開催</li> <li>・少子化やコロナ禍により、行事・イベントが縮小、廃止となっている</li> <li>・“マルシェ”のような小イベントが少ない</li> <li>・大きなイベントをできないしがらみ（駐車場、アクセス）</li> <li>・祭りが少なくなった、地域で差がある</li> <li>・イベント運営をやりたがらない（ボランティア）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタンプラリーや謎解きで町を周遊</li> <li>・サンデーマーケット</li> <li>・各地域の祭りを年中各月に開催（賑わいを分散化）</li> <li>・地元有力企業をスポンサーとしたイベント開催</li> <li>・地域伝統の継承のための雑談会、地域のマニュアル、活性化</li> <li>・柏谷公園等を活用しイベントを！</li> <li>・イベントの周知方法の工夫</li> <li>・イベント会場の工夫（アクセス）</li> </ul>
観光・知名度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊豆市・伊豆の国市・三島市との交流はあるが広域の交流が少ない、同じ目的を持つグループの共働</li> <li>・「函南町と言えば」というものがない</li> <li>・同じような店が多い（多様性に欠ける）</li> <li>・目的地となる施設が少ない</li> <li>・観光PRが乏しい</li> <li>・観光PRのための外国語対応ができる人が少ない</li> </ul>  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱海、箱根と仲良く連携</li> <li>・宿、交通、食（滞在型コンテンツ）</li> <li>・認知度向上！SNS・テレビ・ネット広告、特にSNS活用を！</li> <li>・広大な自然を活かした施設を生み出す（ビューポイント）</li> <li>・フィルムコミッション</li> <li>・函南駅の駅弁作成</li> </ul>
企業・産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業間の連携が出来ているか、地産地消</li> <li>・地元企業と住民との交流（工場体験等）</li> <li>・飲食は沼津・三島へ流れてしまう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊豆地域商工会・観光協会との連携</li> <li>・地元と企業、経営者と定期的な意見交換会</li> <li>・資金を提供してくれるオーナーを見つける</li> </ul>
居住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯灯が少ない</li> <li>・移住・定住者が少ない</li> <li>・定住するうえで住み良い生活環境、魅力ある住環境</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来光川沿いの整備（明かり、道路を安全に渡れる）</li> <li>・より良い生活環境（静かに生活、外で体を動かすことができる場所）</li> <li>・関係人口</li> </ul>
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・函南駅前が寂しい、交流の場がない</li> <li>・移住者間の交流の場がない</li> <li>・移住者（若い人）は、自治会に参加しにくい</li> <li>・自治会活動が細かく、働く若年層には負担が大きい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の集まる場所</li> <li>・交流の源となるツールの発信</li> <li>・地域内・間の交流</li> </ul> 

### アイスブレイク

ワークショップ開始前に皆さんの自己紹介を兼ねて函南町の好きなところ・魅力について聞いてみました。

#### ●交通アクセス

東京にアクセスしやすい／観光地が近い／交通の便がいい／伊豆の玄関口／他所へ出やすい

#### ●自然

狩野川／自然が多く癒される／安定した気候／自然豊かで温泉がある／温暖な気候、自然あふれる町／海と山が近い／函南から見る富士山が一番きれい／水が美味しい

#### ●食・名産品

トマト／丹那牛乳／農業に強い／美味しいものがたくさん／道の駅で買い物（めんたいソフトクリーム）

#### ●生活環境

自然と市街地が両立している／住宅地が多く住むには過ごしやすい／スーパーが多い／夜が静か（ベッドタウン）

#### ●人

住民の人柄がよい／住民の方が温かい／スーパーマーケットが多い／夜が静か（ベッドタウン）／田舎すぎず都会すぎず穏やかな人が多い

### 第2回 町民ワークショップの予定 <にぎわい・交流・産業（社会基盤、産業、交流・にぎわい）分野

日時：令和8年1月21日（水）14:00～16:00

場所：函南町役場 2階 大会議室、内容：具体的な施策や事業、重点的に取組みたいこと など